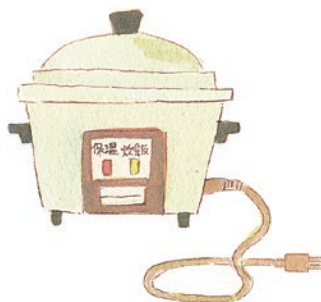
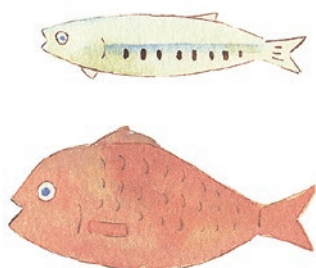


あなたの心にしまわれた食の記憶を、文章に表現してみませんか。

私の思い出。 あの日 あの味

8月31日
応募締切
1800字以内



- 規定 作品は1800字以内。自作未発表作品に限る
- 賞 最優秀賞1編(10万円)／優秀賞3編(3万円)／佳作10編(5000円)ほか
- 締切 8月31日(消印)
- 発表 『望星』2016年2月号(1月15日発売)誌上、2016年春に単行本として出版予定

- 選考委員 太田治子(作家)、三輪太郎(作家、東海大学准教授)、島村菜津(ノンフィクション作家)、『望星』編集部
- 主催 株式会社東海教育研究所
- 後援 株式会社紀伊國屋書店
株式会社タカノフルーツパーラー
- 諸権利 応募作品の著作権は主催者に帰属

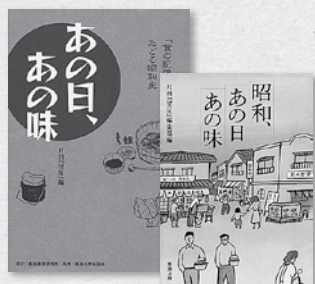


www.anohi-anoaji.net

応募要項の詳細や選考委員の声など、ホームページでさまざまな情報を発信中です。

たちまちよみがえる、豊かな人生のひとつとき

私の思い出。 あの日 あの味



「あの日、あの味」は、2001年4月号から月刊『望星』に連載されてきた人気コラム。6年分の連載をまとめた単行本が、東海教育研究所と新潮文庫から刊行されています。

今年、創刊45周年を迎えた月刊『望星』（発行：東海教育研究所／発売：東海大学出版部）では、選考委員に太田治子さん、三輪太郎さん、島村菜津さんを迎え、皆様から食のエッセイ作品を募集することになりました。

募集エッセイのテーマは、『望星』のリレーコラムでお馴染みの「あの日あの味」です。入選作品を『望星』誌上で紹介していくほか、優秀作品を集めた書籍の刊行も予定しています。

1970年に創刊された『望星』は、今から70年前の敗戦直後に、科学者

であり、東海大学の創立者になる松前重義が、混迷した時代の中で青年に希望を与えようとして創刊した『望星』（第1次）の志を受け継いだ雑誌です。「私もまたかすかなりといえども清らかなる希望の星を探し求めている。よしやその距離は無限の彼方にあるとしても我らは聖なる希望を星に繋ぐ。」（創刊号の編集後記の言葉より）

あなたの心にしまっている、なつかしい食の思い出の場面を、未来の人々へと繋いでいくために、文章に表現してみませんか。

選考委員から

皆様への応援メッセージを紹介します（抜粋）。全文は募集ホームページで読むことができます。

誰にも平等なよろこびだから

なつかしい味を思い起こし、その時間をゆつくり味わい直してみることが、きつと楽しい作業です。そこに新しい自分や意外な人とのつながりも見つかるはずですよ。

素敵なことに、食べるという行為は、何も料理の先生やシェフの特権ではなく、誰にも平等なよろこびです。だから私の食生活なんて平凡だと思ひ込んでいる方はなお



島村菜津

ノンフィクション作家。著書に『スローフードな人生』『スローフードな日本』『生きる場所のつくりかた 新得・共働学舎の挑戦』など。

のこと、このエッセイ募集を口実に、ぜひあの日のあの味と向き合ってみてください。

私たちにおすすわけてください

子育てをして気づいたのは、人は生きる合間に食べているのでなく、食べる合間に生きていくという単純簡明な事実でした。食べることが人生の記憶の深部とつながり、死ぬまで地下水脈となつて心と身体を流れていく。ぜひ、あなたの地下水脈を汲み上げて、一抔、私たちにすすわけてください。



三輪太郎

小説家・文芸批評家。東海大学文学部文芸創作学科准教授。著書に『あなたの正しさと、ほくのセツナさ』『大黒島』など。

ください。地下水脈と地下水脈とがつながりあうと、地上の風景が一変するかもしれません。

すると私は、幸せな気持ちになります

心の中に大切にしまっていたなつかしい思い出を文章にすることは、決してむづかしいことではないように思います。なつかしければなつかしいだけ、文章はすらすらと流れていくことでしょう。たくさんさんの思い出の中から浮かび上がってくる、あの日のことも、あの味も、いざ書き出すと幸福な気持ちに浸ることができます。



太田治子（選考委員長）

作家。父は太宰治、母は太田静子。著書に『母の万年筆』『明るい方へ』『時こそ今は』『石の花 林美美子の真実』など。

一人一人の思い出は、そのどれもがきらきらとお星さまのように輝いたものとなっていくのです。

応募締め切りは、8月31日です。多くの方のご参加をお待ちしています。作品の送付やお問い合わせは、右記事務局まで。（担当：寺田）

東海教育研究所「私の思い出。あの日あの味」事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-4-3 升本ビル7F

TEL 03-3227-3700 / FAX 03-3227-3701

info@tokaiedu.co.jp / <http://www.anohi-anoaji.net/>